

クレジットカードを利用して

一人暮らしのための家財道具購入をシュミレーションしよう

実践の目指しているもの

卒業後の生活を考えると、進学や就職により親元を離れて一人暮らしを始める生徒が増加する可能性が高いのが高等学校の特徴のひとつであろう。今まで家族にほとんどを任せていたと思われる家庭経営に関するさまざまな事柄を、自分で情報を読み取り、知識を活用して適切に判断して家計管理を含む生活全般を運営できる能力が不可欠となる。

今回の実践では知識としては既習内容であるが、ほとんどの生徒が実際の使用経験が無いクレジットカードの活用を想定し、一人暮らしに必要な家財道具をどのように選択・購入していくかを考えていく。早くにそろえなければならないもの、無理に購入しなくても生活が成り立つもの、さらに支払い計画を考え、その結果を仲間同士でチェックしあうことで、他の人の選択・判断のしかたはどうか自分のものと比較し、最良な選択・購入ができたか、もっと違う選択の方法もあったのかなどを吟味させることにより、家計管理における適切な判断力を養うことを目指した「消費生活と環境」の学習内容の総まとめとしての実践である。

研究の内容

1 題材名(単元名)

消費生活と環境

2 題材の目標(単元の目標)

消費生活の現状と課題を知り、環境負荷にも配慮し、消費者として主体的な判断ができるようになる。
家庭経済について収入と支出のバランスを知り、生涯を見通した家計管理や計画ができるようになる。

3 題材の指導計画(10時間扱い)・単元構成など

- | | |
|----------------------------------|--------------------|
| (1) 契約社会と消費者 | …………… 2時間 |
| 契約とは 多様化する販売方法と問題商法(1時間) | |
| クレジットカードの仕組みと利用のしかた(1時間) | |
| (2) 消費者の権利と責任 | …………… 1時間 |
| 消費者を守る法律と行政 これからの消費者の在り方 | |
| (3) 資源・環境を考える | …………… 1時間 |
| 廃棄物問題 持続可能な社会を目指す | |
| (4) 家庭経済の収入と支出 | …………… 1時間 |
| 収入と支出 家計管理 | |
| (5) 独立して暮らす | …………… 5時間(本時3~4/5) |
| 「これであなただひとり立ち」(P18~P21)の実施(2時間) | |
| クレジットカードを利用した家財道具購入シュミレーション(2時間) | |
| 生涯のリスク管理(1時間) | |

4 本時について

(1) 本時の目標

集めた情報から自分で判断してクレジットカードを選択し、一人暮らしに必要な家財道具を生活するうえで重要度の高いものから買い揃え、また資金計画も予算内でやりくりできるように計画することができる。

(2) 体験的な活動について

クレジットカードのポイント付与や割引・優待などの付帯サービスを知り、その中からどのカードの利用が自分に有益であるか考え、1種類選択をする。

さらに、前時までに「これであなたもひとり立ち」(金融広報委員会)のP18~P21を終わらせておき、その記入内容をもとに現金または選択したクレジットカードを用いながら一人暮らしに必要な家財道具を購入していく計画をたて、同時にクレジットカード利用の場合には月々返済金額を考えて赤字にならないように考えていく。

(3) 札幌らしい特色をもたせた教材開発について

クレジットカードは多種多様なものが発行されているが、今回は事前に自分の家族にどのようなクレジットカードを所持しているかの事前聞き取り調査をしておくように指示し、授業冒頭では事前調査した中に札幌市内にある企業発行の提携クレジットカードがあれば、それにはどのような割引やポイント付与の内容になっているか調べ、情報交換しながら将来の自分の生活を想像して便利だと思われるものを1種類選択させる。札幌市内企業発行の提携クレジットカードであれば、CMや広告でなじみもあり、付帯サービスなどを調べる作業も取り組みやすいと思われる。また、提携カードを持っていない家庭もあると予想されるので、若い客層の店のクレジットカード名をいくつか用意しておき、そのような生徒にはこちらから提示して調べさせると、保護者世代の持つカードとの比較にもなり良いだろう。

(4) 本時の学習展開例

クレジットカードを利用した家財道具購入シミュレーション(1/2時間目)

	学習内容・活動等	教師のかかわり・留意点等
導 入	<p>導入：前時までの内容の確認</p> <p>本日の内容を知る</p>	<p>教師のかかわり・留意点等</p> <p>パソコン使用可能の教室に集合させる。 計算作業のため電卓を持ってくるように事前連絡しておく。</p>
展 開	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">クレジットカードを利用して、一人暮らしのための家財道具購入をシミュレーションしてみよう</p> <p>家族から聞き取り調査してきた札幌市内企業発行の提携クレジットカードのポイント付与などの内容を「プリント1」に書き出す</p> <p>調べた内容を交流する</p> <p>交流した情報から、持ってみたいクレジットカードについて、割引や特典など各自でさらに詳しくPCで内容を確認する</p> <p>自分の将来の生活を想像し、持っていると思われるカードを1枚選択し、「プリント1」にカード名と選択理由を記入する</p> <p>「プリント2」に前時に一人暮らしに必要で購入するとあげていたものを書き出す(品名と値段)・・・全員20個書く。予定していた物が20個に満たない場合は、必要度は低くても家にあると便利と思われる物を書かせる</p> <p>プリント記載の諸条件に従い、なるべく早期に生活ができるように計画的に家財道具を購入する計画をたてる。 手数料計算については「社団法人日本クレジット協会」のHPを利用</p>	<p>各自で調べ、プリントに記入カード情報の無い生徒にはこちらから提示する。</p> <p>新しく記入する品物の値段は通販雑誌より探す。 金額については百円の位を四捨五入した金額を記入させる。</p> <p>机間巡視し、個人の計画には踏み込まずに、記入の仕方などのアドバイスをする。</p>
ま と め	<p>次時の内容を確認する・・・計画は次の時間中に完成させ、友達とチェックし合いまとめる。</p>	<p>プリントを回収する。</p>

クレジットカードを利用した家財道具購入シミュレーション（2/2時間目）

	学習内容・活動等	教師のかかわり・留意点等
導 入	導入：前時までの内容の確認	パソコン使用可能の教室に集合させる。 計算作業のため電卓を持ってくるように事前連絡しておく。
	本日の内容を知る <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>購入計画を完成させ、友達にチェックしてもらおう</td> </tr> </table>	購入計画を完成させ、友達にチェックしてもらおう
購入計画を完成させ、友達にチェックしてもらおう		
展 開	前時までの自分の計画の進行状況把握 作業手順の再確認	作業内容を確認する。
	提示された作業終了時間までに計画を完成させる	机間巡視を行う。
	「プリント3」にアピールポイント記入	
ま と め	「プリント1」～「プリント3」を友達と交換し、内容を確認してコメント記入	
	「プリント3」に計画をたてての感想を記入	
	既習済みの内容だが、クレジットカード利用時の注意点を再度確認する	今回はシミュレーション用のルールで実施している。実際には各カードの規約をしっかりと読んでから選択・利用させる。
	プリント提出 次時の内容を確認する・・・生涯のリスクにどう対処する方法があるか	プリント1～3すべて回収する。

プリント1

札幌市内企業の提携クレジットカードを調べてみよう

事前に調査してきたクレジットカードの付帯サービスは？（ポイント付与、割引など）

気になるクレジットカードの付帯サービスの内容は？

自分が持っていると思うクレジットカードは何カード？

選んだ理由は？

プリント2のシミュレーション作業内容とルール

- 遅くとも10月までには必要な家具類がすべてそろうように、また同時に生活が早期に便利になるように考えて購入計画を立てましょう。クレジットカード利用で分割払いでの購入計画した人は、支払いは12月までにはすべて終わるように計画しましょう
- 現金支払いで購入する場合は、支払い方法欄の「現金」に、クレジットカードでの購入をする場合は「カード」に を付ける。
- クレジットカード利用の場合、請求は購入月の翌月から来ると考え返済回数は下表の回数および実質年率とし、リボルビング払いは使わない。手数料計算は「社団法人日本クレジット協会」のHPを利用して記入してよい。

	1回	2回	3回	5回	6回	8回	ボーナス一括
実質年率	-	-	12.00	13.50	14.00	15.00	-

- 各月の支払い可能金額は2万円。6月と12月にはボーナスによる金額の増額で5万円。各月で余った金額は翌月に繰り越してよい。
- クレジットカードの利用限度額はどのクレジットカードでも30万円までとする
- 自分が選択したクレジットカードのポイント還元や割引サービスがあれば利用してもよい。実際は様々な条件でサービス内容は変わってきますが、自分にとって一番有利な内容で計画してよい。また、効率よくポイントと貯めて、それを利用して必要な家財道具の購入をするなど工夫しても良い。

プリント3

購入計画をチェックしてもらおう

アピールポイント (自分の購入計画で注目箇所、ナイスアイデアなところなど、友達にどんどんアピールしましょう)

友達からのコメント

「シミュレーション作業」と「友達からのコメント」を読んだ感想

検印